

大学院教育改革推進プログラム「理系の実践型女性科学者育成」  
院生企画セミナーⅡ（博士後期課程授業）

講演タイトル:

## 反対称化分子動力学を用いた 不安定核構造の研究

講師:

**延與佳子 先生**（京都大学准教授）

日付：2011年7月28日(木)

時間：16時20分から17時50分

場所：奈良女子大学理学部C棟 C141

講演内容:

軽い原子核にはクラスター構造が知られている。近年、中性子過剰な原子核にもクラスター構造が見つかり、クラスターが安定核・不安定核問わず基本的性質の一つであることが明らかになった。クラスター構造とシェル模型構造という二つの性質の共存により、多彩な現象が現れる。両方の性質を説明するための理論手法の一つが反対称化分子動力学法である。本セミナーでは反対称化分子動力学を用いた不安定核構造の研究のいくつかを紹介する。

興味のある方は是非ご参加ください。

問い合わせ先 池野なつ美(ハドロン原子核理論研究室D1)  
E-mail:jan\_ikeno@cc.nara-wu.ac.jp